報道関係各位

2011 年 5 月 10 日

株式会社セレブレイン

通信途絶下における安否確認にはソーシャル・メディアが効果的

Twitter、facebook などによる安否応答率は約９６％と高率

企業経営者に対する人事アドバイザリーに特化したコンサルティングファームである株式会社セレブレイン（本社：東京都港区赤坂 3-4-4 専修赤坂ビル、代表取締役社長：高城幸司）は、この度の東日本大震災直後における企業の人事的対応を緊急調査しました。本調査の集計から、企業の人事業務に不可欠な災害直後の従業員の安否確認には、Twitter や facebook などのソーシャル・メディアの活用が最も効果的との結果が明らかとなりました。

当社では、今後も起こりえる天災・人災による大規模アクシデントに有効な対応策を企業に提言するため、2011 年月 4 月 12 日から 4 月 19 日にかけて、首都圏に本社・事業所を置く企業経営者・人事担当を対象に『企業のアクシデントマネジメントに関するアンケート調査』を実施しました。

本調査は災害発生に備え企業が準備していた対応策の有効性や、実際に今回の震災発生後に実施した対応策を確認する 20 の質問項目で構成されており、計 139 社から有効回答を得ることができました。

その結果、一般電話や携帯電話、電子メールが不通となったり、つながりにくくなる状況の中で、従業員の安否確認のためには最近利用が増えている Twitter、facebook などのソーシャル・メディアによる応答は 95.8%の高率に達することが判明しました。インターネットの発達とともに急速に普及し、コミュニケーションの新しい手段として注目を集めているソーシャル・メディアは、企業の災害対応においても効果的に活用できることが確認されました。

また、ソーシャル・メディアによる安否確認の有効性が個人だけでなく法人においても認知された結果、数社では Twitter 上に緊急連絡時用のアカウントを開設するなど、企業の危機管理対策におけるソーシャル・メディアの導入という新たな動きも確認できます。

当社では、アクシデント発生時において対策の中心となる企業経営者や人事担当者が迅速かつ有効な行動を取り従業員およびその家族の安心・安全が高いレベルで確保されるよう、今回のアンケート結果をさらに分析し企業の危機管理対応を人事面から支援する積極的な提言を行ってまいります。

【当リリースに関する報道関係者お問合せ先】

株式会社セレブレイン　広報担当：日比

TEL：03-3568-6688

Email：hibi@celebrain.com

添付資料　『企業のアクシデントマネジメントに関するアンケート調査』

■ 調査結果（一部抜粋）

【震災直後の従業員の安否確認、最も有効な方法を尋ねる質問】（全質問のうちの Q4 と Q5）

「Q4. 社員およびその家族の安否確認に使用した方法を教えてください。（複数回答可）」
「Q5. 社員およびその家族の安否確認に、有効だった方法を教えてください。（複数回答可）」
という質問を行いました。

その結果、実際に使用した方法のうち、最も従業員からの応答率が高く有効と 48 名中 46 名が回答され、有効性が最も高いと評価された方法が「Twitter および facebook などの SNS」（95.8%）であることがわかりました。

回答結果

	Q4（A）	Q5（B）	A÷B
	社員およびその家族の安否確認に使用した方法を教えてください。（複数回答可）	社員およびその家族の安否確認に、有効だった方法を教えてください。（複数回答可）	有効率（%）
固定電話	67	44	65.7%
携帯電話	109	34	31.2%
公衆電話	16	12	75.0%
会社アカウントのメール	73	56	76.7%
個人アカウントのメール	33	22	66.7%
携帯メール	112	69	61.6%
社外の緊急連絡・安否確認システム	23	15	65.2%
Twitter や facebook などの SNS	**48**	**46**	**95.8%**

なお、詳しいアンケート調査結果は下記 URL よりご覧いただけます。
http://www.celebrain.com/research2011_001

■調査概要

調査タイトル：　『企業のアクシデントマネジメントに関するアンケート調査』

調査手法　　：　インターネット調査

実地期間　　：　2011/ 4/12 12:00 ～ 2011/ 4/19 18:00

［アンケート回答者プロフィール］

有効回答数：　139 社

所在地　　：　首都圏

業種　　　：　全業種

企業規模　：　1000 人以上　　　　　15 社

300 人以上 1000 人未満　21 社

100 人以上 300 人未満　27 社

50 人以上 100 人未満　32 社

10 人以上 50 人未満　35 社

10 人未満　　　　　9 社

[全質問項目]

Q1.震災前に準備していた災害対策を教えてください。（複数回答可）（必須）

Q2.震災時に実際に有効に機能した災害対策を教えてください。（複数回答可）（必須）

Q3.準備していたものの機能しなかった災害対策について、なぜ機能しなかったのか教えてください。

Q4.社員およびその家族の安否確認に使用した方法を教えてください。（複数回答可）（必須）

Q5.社員およびその家族の安否確認に、有効だった方法を教えてください。（複数回答可）（必須）

Q6.有効に機能しなかった安否確認方法について、なぜ機能しなかったのか教えてください。

Q7.社員およびその家族の安否確認が取れるまでに、地震発生からどれくらい掛かりましたか？（必須）

Q8.地震発生当日、社員への帰宅指示はどうしましたか？（必須）

Q9.社員への帰宅指示について、判断した際の根拠やプロセスについて教えてください。

Q10.地震発生当日、帰宅できない社員への対応はどうしましたか？（必須）

Q11.地震発生の翌営業日、社員への出社指示はどうしましたか？（必須）

Q12.社員への出社指示について、判断した際の根拠やプロセスについて教えてください。

Q13.会社指示により自宅待機とした場合の扱いをどうしましたか（どうしますか）？（必須）

Q14.非常時における社員の就業と業務継続対応に関する主管部門を教えてください。（必須）

Q15.在宅勤務の導入状況について教えてください。（必須）

Q16.（Q15 にて「導入を検討している」と回答された方に伺います。）在宅勤務制度を導入する上で、課題となりそうなことは何ですか？

Q17.震災の影響で実施を見合わせた人事イベントがありましたら教えてください。（複数回答可）（必須）

Q18.震災当日（3/11）の、特に印象的な出来事がありましたら教えてください。

Q19.地震発生直後、会社の業務上で最も困ったことは何ですか？

Q20.震災の経験から、今後対応しなければいけないと感じた人事的な施策がありましたら教えてください。

■株式会社セレブレインについて

社名：株式会社セレブレイン
代表取締役社長：高城　幸司
所在地：〒107-0052　東京都港区赤坂 3-4-4 専修赤坂ビル 2 階
事業内容：

1. 人事コンサルティング事業
2. エグゼクティブサーチ事業

当社では、被災された方々とそのご家族・ご関係者の皆様に、心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。